



長野吉田高校吹奏楽班

例年安茂里公民館で開催されてきた安茂里音楽祭「ふれあいコンサート2019」が、今年9月1日(日)午後、若里の「ホクト文化会館」中ホールを会場に開催された。受付には早くから来場者が並び、広々とした会場には出演者、保護者、関係者等830人以上の方が詰めかけた。開演早々幕が開くと、松ヶ丘保育園の鼓笛隊のかわいい園児達が「虹の彼方に」の演奏をし、愛らしい姿に観客からは声援が飛んでいた。また裾花ポプラマーチングバンド

は洗練された演奏を3曲発表し、演技のすばらしさに見聞きする者たちの心をつかんでいた。安茂里小学校の合唱団、山王小学校は4年2組の皆さんがリコーダー奏を発表するなどどれも熱演であった。今年もMAMIDORIさんはオーボエ・ピアノでの熱演、安茂里吹奏楽団の大人数での迫力ある発表など趣向を凝ら

「安茂里ふれあいコンサート」
2019 開催!
ホクト文化会館を会場に、
熱気ある素晴らしい音楽で盛り上がる。

報 館 報 館
あ も り

発行所
長野市立安茂里公民館
電話 226-4059
発行人 多田井 幸視
発行月 5.7.9.11.1.3月
(株) 信光社

**安茂里地区
世帯数と人口**
(10月1日現在)

世帯数	9,123戸
総人口	20,949人
男	10,050人
女	10,899人



松ヶ丘保育園の鼓笛隊



裾花ポプラマーチングバンド

したものばかりであった。質の高い演奏を披露した吉田高校、初めて出演の長野工業高校吹奏楽班、とりは力のこもった裾花中学校吹奏楽部の「威風堂々」、最後は合同演奏で出場者全員での「星条旗よ永遠なれ」が広い会場一杯に鳴り響き、参加者全員が堪能したコンサートとなった。来年は予算上の都合や会場運営の課題等をクリアして、みなが楽しめるより良いコンサートに成長していけることを願っている。

杏仁

令和元年の今年、昭和94年にあたるそうだ。「明治は遠くなりけり」という言葉同様、「昭和は遠くなりけり」だ。一世の間には、先の世界大戦や大災害が発生し、多くの尊い命が失われた悲しい歴史がある。そうした昭和期の前後には、大正12年に「関東大震災」が、平成7年には「阪神淡路大震災」が発生し、大きな被害が出た。最近ではこうした歴史上の大災害について「関東大震災と阪神淡路大震災とでは、どちらが先に起こったの?」と聞く若者の姿もみられるという。▼日本の歴史教育は近世史までに重点が置かれ、近現代史はおろそかになりがちだといわれる。現代に生きる我々にとってはもつと近現代史にも力を入れ、自分がよって立つ目の前の出来事を直視する姿勢も大事であろう。

▼お隣の韓国では日本とは逆で、近現代史の比重がとても大きいという。歴史の流れの中で、古代近世も近現代もどちらも大切。「木を見て森を見ず」とならないよう、通史全体のバランスを考えることは必要であろう。

各区で 防災訓練実施

家族や地域の 安全を考える

先号の「杏仁」で、秋の防災訓練について書いた。先人の知恵に学んだり、訓練に参加してどう行動したらよいか体得するのも一つの手だと記した。そのような中で小市地区では10月6日(日)、避難所の安茂里体育館を会場に防災訓練が実施された。避難後一同に集まった会場で、鳥居本部長(小市区長)はあいさつで「日頃から防災意識を持って、家族や地域住民が心一つにして取り組むことの大切さ」について話された。その後、モクモクと煙で先が見えないトンネル内を歩く煙体



放水訓練 (小市)



消火器訓練 (差出北)

令和初年度の小市地区防災訓練は、去る10月6日(日)に来賓としてお越しいただいた布目市議会議員、長野市消

**小市区防災訓練に
参加して**
社会福祉推進委員
小山 武

験や消火器訓練、放水を行っての消火栓訓練、人工呼吸器(AED)訓練、身近な地域の危険箇所や安全な場所を地図上に書き込み、参加者同士で認識を新たにして危険箇所を共有し合ったディグ訓練、非常食炊き出し訓練等、様々な訓練に一同真剣に取り組んでいた。昨今の異常気象をみると、いつ地元で大災害が起こっても不思議ではない状態だ。災害の問題は、常に頭の隅に置いておきたいことだ。

防局安茂里分署長をはじめ各種団体、一般の総勢150余名の皆様に参加いただき執り行われました。

今回は、『ご近所の底力を試す訓練』とのテーマに沿って情報収集・伝達・安全確認及び災害時要援護者支援訓練、一時避難訓練に始まり、消火、給食給水、簡易トイレ作成、ディグ(地図を使って防災対策の検討)等を実施しました。

小市は北に山、南は犀川に挟まれ細長く平地が少ない地区で、大雨が降れば沢筋を中心に土砂が崩れやすい地形となつています。幸いなことに近年は、大きな災害こそ起きていませんが、全国では毎年のように発生し、いずれの被災者もこれまでこんな大きな被害は経験したことがないと口にしています。わかっている活断層から、また、地球温暖化による異常気象からして、ここ長野の地も決して例外ではありません。

いつ起こるかも知れない大地震、ある程度は予測がつかない風水害に対して、今日の体験をしっかり身に付け、そして自助、共助の在りようを皆が考えるようにしたいものです。

例年になく10月になっても30℃越えの暑い日が続いていましたが、ようやく秋の気配がしてきて安茂里公民館前のけやきも色付き始めました。ところで安茂里総合市民センター内には、長野市が薦めている野外彫刻が2点展示されているのをご存じでしょうか。長野市では野外彫刻のまち「ながの」をめざし、昭和48年から日本を代表する現代彫刻家の作品を各所に設置し、現在その数は149点にのぼります。

内2点がこの地にあるわけで、芸術作品に出会い、身近に親しみ楽しんでみてはどうでしょうか。1点は「風の



「風の夢」



「記念撮影」

夢」(鈴木 徹作)。もう1点は「記念撮影―夏・安茂里」(峯田 敏郎作)です。

【鈴木は、1949年―2014年の日本の彫刻家。1973年、東京造形大学造形学部卒業。1993年、文教大学教育学部初等教育課程美術選修助教、1999年、教授。2014年11月29日に肺がんのため死去した。65歳没。】

【峯田は、1939年山形県出身で東京教育大卒、上越教育大学の名誉教授。高村光太郎大賞展優秀賞。2019年紺綬褒章を受章。「環境を活かすような作品をつくるように心がけている。」という。】

芸術の秋。安茂里の野外彫刻は勿論、長野市内の優秀な作品に関心を持って鑑賞して回ってはいかがですか? 市でも「野外彫刻めぐり」をしていますので、講師の解説付で参加してみるのもいいですね。

公民館運営委員会から⑩ 地元が元気になる

運営委員 小笠原 重光



昨年四月、
裾花中学校
の第二十一
代校長とし

て着任し、昨年度より安茂里
公民館運営委員を務めさせて
いただいている小笠原重光と
申します。

私は、以前、教諭として裾
花中学校に勤務していたこと
がありました。その学校に
校長として戻ってくることに
でき、安茂里地区との深い縁
を感じています。

当時も、そして、現在も、
私が生徒に、裾花中学校の素
晴らしい特徴として繰り返し
語っていることに、「明る
さ」と「パワー」があります。
私たち教員は数年おきに学校
を異動しているのも、もし、
教員によって特徴が作られる
とするならば、どこも同じよ
うな学校になるはず。し
かし、それぞれの学校には
「校風」「伝統」が、脈々と
受け継がれています。そこで

私は、地域のもつ「雰囲気」
や「学校に寄せる期待」等が、
「校風」や「伝統」を作って
いると考えています。

裾花中学校の「明るさ」や
「パワー」が、安茂里地区が
もつ活力に由来すると考える
ならば、私は運営委員の一人
として、住民の皆さんの声を
反映した、地域が更に元気に
なる公民館活動となるよう、
尽力していきたいと思ってい
ます。
今後とも安茂里公民館、そし
て、裾花中学校をよろしくお
願ひします。

安茂里地区 老人クラブ連合会

秋季大会・ スマイルボウリング大会

盛大に開かれる！

令和元年度秋季大会が9月
25日(水)開催され、安茂里
地区にお住いの会員でダ
イヤモンド婚(結婚60周
年)、金婚(結婚50周
年)、白寿(99歳)、米
寿(88歳)を迎えられた
慶賀者の皆さんに、浅岡
俊安会長から祝状と記念
品が贈呈されました。苦楽を



スマイルボウリング



祝状・記念品贈呈

共にされてきた皆さんの姿に
は、晴れがましきの中にも現
在の日本や地域、家庭を築い
てきていただいた、たくまし
さが伝わってくる。これから
もお健やかに過ごされること
を願ひ、参加者一同の記念写
真を撮って終了となった。

それから13日後の10月8日
(火)、老連パワー全開のス
マイルボウリング大会が開か
れ、力のこもった熱戦が繰り
広げられた。結果、優勝―小
市長寿会A、準優勝―宮沖親
寿会、3位―犀北福寿会。お
めでとうございます！

公民館講座 の紹介

〇煙と親しむ

(魚と肉の燻製)

今年度開講の燻製作りは、
魚と肉の両方の燻製に挑戦で
す。募集をするとすぐに満員
になる盛況ぶり。9月には
魚の燻製作りを精を出し、お
いしいさばの燻製ができた。
講師は地元の三井昭商店
主で、あじとさばの三枚おろ
しを実演したあと燻製用のさ
ばをソミユール液に漬け込み、
次回燻煙にかけて完成しまし
た。参加者からはおいしいさ
ばの燻製ができた、大喜び
でした。

また肉の方は、10月に多田
井館長のもとで、ベーコン作
りです。買ったベーコンとは
違い、一味違った手作りベー
コンの味を堪能することがで
きる講座でした。



さばの燻製

〇音楽の調べ

(フルートとジャズ演奏)

秋のひと時を音楽の調べに
乗って、楽しみました。杉山
由一先生のフルート演奏、モ
ダン・デュークスの皆さんに
よるジャズ演奏。どちらも馴
染みのある曲をたくさん奏で
ただけました。



モダン・デュークスのメンバー

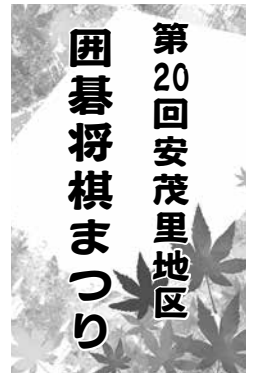


フルート演奏



あじの三枚おろし

第20回安茂里地区 囲碁将棋まつり



8月25日(日)に第20回囲碁将棋まつりが開催された。74名(囲碁23名、将棋24名)の参加があり、真剣な対局が行われた。愛好者の親睦も深まり、2月に開催される地区

対抗団体戦に向け熱気が高まった。

将棋の部 優勝者

- ・二段以下 塚田 力
- ・二段〜四段 中沢 浩太
- ・五段 庄村 俊二

囲碁の部 優勝者

- ・一組 小林 正巳
- ・二組 田附 智代

豊かな生活育てまじょう

安茂里公民館226-4059

生活文化講座

◎考古学の魅力

日時 12月4日(水)
午後1時30分〜
講師 清水 竜太氏
定員 20名
申込 11月12日(火)

◎フラワーアレンジメント

を楽しむ②

日時 12月18日(水)
午前10時〜
講師 戸津 泰征氏
持ち物 エプロン、タオル
花バサミ、軍手、

申込 11月27日(水)〜
※詳細はチラシにて

◎菓の文化とドンド焼き

日時 1月13日(月)
午前8時50分〜
講師 樋口 明里氏
定員 20名
申込 12月20日(金)〜

※市立博物館で開催中の「菓の文化」展を解説付きで見学のあと、篠ノ井塩崎の珍しいドンド焼きを見学。

なかよし広場

◎楽しく遊ぼう

⑤「作ってあそぼう」

11月13日(水)

⑥「クリスマス会」

12月11日(水)

各回午前10時〜

講師 庄村 光子氏

※クリスマス会は申し込み必要です。

図書館からの お知らせ

図書館をご利用いただき、ありがとうございます。図書館のご利用が増え、ありがたく存じます。

ご利用者の方の声

公民館に図書館があるなんて知らなかった。近くて便利なので、これからも利用したい。

長年、図書館を利用している。気になる本はだいたい読んでしまったので、新刊が入るのが楽しみ。なかなか新刊が入らないので、もっと増えると嬉しい。



〜新刊のお知らせ〜

新刊が入っています。皆様のご利用をお待ちしています。ホームページから新刊の確認もできるようになりました。ぜひ、ご活用ください。※一人5冊まで。2週間の貸し出し。

姑の遺品整理は、迷惑です

そして、バトンは渡された

すぐできるあってよかった今夜のおかず110

里山食堂が教える果樹の収穫・保存・料理

旅は道づれきりきり舞

アイスクリーム&シャーベット

119

ナチュラルおそうじ大全

ハッピーアワーは終わらない

世界を救う100歳老人

希望の糸

カザアナ

垣谷 美雨

瀬尾 まいこ

婦人之友社編集部

西東社編集部

諸田 玲子

木村 幸子

長岡 弘樹

本橋 ひろえ

東川 篤哉

ヨナス・ヨナソン

東野 圭吾

森 絵都

双葉社

文藝春秋

婦人之友社

西東社

光文社

主婦の友インフォス

藝春秋

主婦の友社

新潮社

西村書店

講談社

朝日新聞出版

